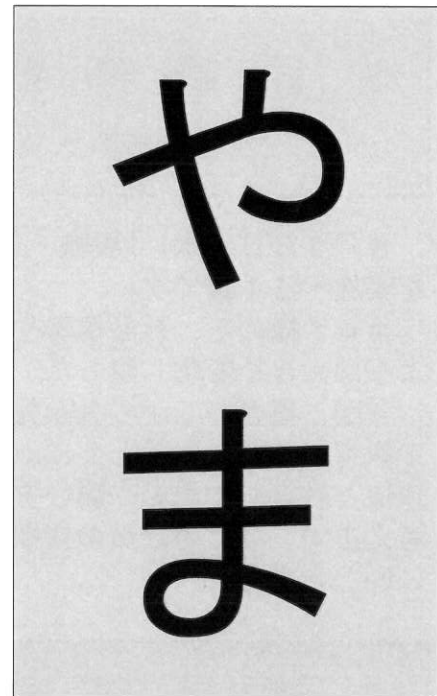




4月8日（土）に実施された耶麻支部総会（喜多方プラザ小ホール）



福島県公立学校退職校長会耶麻支部  
**広 報**  
 発行日 令和5年6月26日  
 発行者 支部長 菅井 一 良

**巻頭言**                      **ごあいさつ**

支部長 菅 井 一 良

令和5年度第59回耶麻支部総会におきまして、支部長に推挙され承認をいただきました。会員の皆様のご指導をいただきながら、精一杯務めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



未だ収束はしていませんが、コロナ禍の3年間は、それぞれの組織に大きな爪痕を残しました。会員の親睦・教養・健康に関わる本会の主な事業も、会報の発行を除き中止せざるを得ませんでした。会の存在意義が問われ、他県・他支部同様に退会者もありました。改めて『人と人が繋がる事の大切さ』を痛感させられた年でもありました。

今、コロナ禍の中で最も危惧されるのは、一人一人の健康面の不安が現実味を帯び、安全運転にも黄信号が灯り、ますます出不精癖が定着して、更なる高齢化現象が助長されることです。

コロナ感染症第5類への格下げの今こそ、コロナとの積極的な共存を一步前へ進めたいと思います。一般の社会意識や時の流れ、会員のニーズに対応しながらも『チャンス・チェンジ・チャレンジ』を合言葉に、停滞から変革、そして魅力ある組織へと会の歩みを進めて参りたいと思います。

本会が存在する趣旨を踏まえつつ、互いの連携と絆を深めるために、緊張感を持ちながらも広報や各部の活動内容、会議の持ち方等、吟味して参ります。県全体の喫緊の課題となっております社会貢献活動やデジタル化推進等の問題についても、議論を深めて参りたいと思います。当面の活動については、自粛を余儀なくせざるを得なかった様々な事業や活動を、努めて前向きにできるところから再開していきたいと考えています。

『学べる、楽しめる、充実した組織環境』は、与えられるものではなく、皆で創り出すものだと思います。皆様の意見を伺いながら、事務局員一同で知恵を出し合い提案して参ります。どうか忌憚のないご意見、ご指導、ご協力を切にお願い致します。

## 生涯部事業計画

生涯部長 佐藤 めぐみ

8月23日(水)「現職・退職教育懇談会」を実施する予定です。

コロナ禍の下、社会情勢や学校現場のありようは大きく変化しました。

今回、喜多方二小の教頭先生を講師にICT教育の実情を知ると共に、現職・退職者の皆様と教育への思いや願いを語り合いたいと考えます。多くの会員の皆様のご出席をお願いいたします。

## 生活部事業計画

生活部長 鈴木 隆

コロナ禍のため中止となっている研修旅行・1年の健康を祝う会ですが、今年度は是非実施できるよう願っているところです。

### 《研修旅行》

『のんびり温泉旅行』を企画いたしました。一次案内を別紙に載せていただきました。詳しくは7月に詳細案内をお送りいたしますので、ご参加をお待ちしております。

- 予定日 令和5年10月11日(水)
- 行き先 近場の温泉
- 経費 最終ページ参照
- 交通手段 最終ページ参照

### 《忘年会(1年の健康を祝う会)》

久しく飲食を伴う親睦会を開催できませんでしたが、今年は開催できそうです。

- 期日 令和5年11月下旬予定
- 詳しい内容は9月上旬に連絡します。

### 藤の花

アニメの影響？  
写真を撮る人が増えています



## クラブ活動計画

### ◎ 囲碁クラブ

活動日 第1木曜日に例会を開催  
所属会員 9名  
会場 厚生会館または個人宅  
問合せ先 代表 猪俣 薫

### ◎ グラウンドゴルフクラブ

活動日 毎週月・水曜日  
集合時間 夏季8:20(11:30終了)  
冬季8:50(11:00終了)  
所属会員 3名(岩月GG全会員12名)  
経費 年会費 1,000円  
会場 岩月公民館校庭(冬は講堂)  
問合せ先 代表 佐藤 定男

### ◎ 藤宝会(謡)

活動日 毎月第2金曜日  
所属会員 2名  
会場 佐藤定男氏宅  
問合せ先 代表 菅井 一良

### ◎ 大人の遠足クラブ

新クラブを立ち上げました

代表 大堀 浄一

#### ◇クラブの趣旨

退職後の関心ごとの一つに「健康」があります。私たちは、運動不足や腰痛・膝痛・神経痛など身体的健康に不安を持ちながら生活を送っています。その上昨今のコロナ騒ぎは人との繋がり脆弱化、人間関係の希薄化を進め、人々の精神的・社会的健康まで蝕みましました。そこで健康に特化した、身体的健康は勿論のこと、会員同士の親睦や連帯感を深め、精神的・社会的健康の回復と増進をねらいとするクラブを立ち上げることにしました。

#### ◇活動内容

- 自然散策的活動
  - ・トレッキング、ハイキング、ウォーキング等
- 自然の中での運動等を楽しむ活動
  - ・パークゴルフ等

- 社会教育団体主催行事への参加
  - ・近隣低山での登山、トレッキング等
  - ・地域（地区）文化財めぐり等
- その他（講演や講和）の活動
  - ・食物や健康寿命
  - ・病気等について

◇会員募集

趣旨に賛同頂ける方のご参加をお待ちしています。問合せ先 代表 大堀 淨一

## 副支部長より

### 「孤独」と「孤立」

阿部 充也



新しい生活習慣に慣れたとはいえ、ここ会津ではなかなか感染者が減少せずまだまだ安心して生活できる状況ではありませんが、5月8日に新型コロナも「2類」から「5類」に変更され、国をあげて経済活動の活性化に取り組んでいる現状です。

先日の退職校長会総会では、凶らずも副支部長に選ばれ光栄の極みでありますと共にその重責に身の引き締まる思いです。もとより未熟者ですので、要職を汚してしまわないかと心配ではありますが、皆様方からの温かいご支援とご協力をいただきながら、微力ではありますが伝統ある退職校長会耶麻支部の発展のために尽力していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

先日、珍しく本屋さんに行き店内をぶらぶらしていましたら、五木寛之氏の著書「孤独を越える生き方」という本が目にとまりました。その中には、『コロナ禍では「不要不急」の外出は控えましょう。会食は極力避け、会話は必ずマスク越しで』。更に間にアクリル板があると、自然と会話をする事がおっくうになり、人と人との距離は離れるばかりで「孤

独」と「孤立」は深まるばかりである。しかし、「孤独」と「孤立」はイコールではない。「孤独」は、人が思索を深め、豊かな感情を醸成するために必要な時間でこの上なくぜいたくものである。一方「孤立」は、仲間とのつながり、人の温かさを求めているにもかかわらずそれができない事で、経済的にも時間的にも人とのつながるすべを奪われた状況である。』と書かれていました。なるほどと考えさせられました。

私達退職校長会も、会員が「孤独」にならないよう配慮も必要ですが、「孤立」だけはしないよう最大限の努力を払わなければならないとつくづく感じる今日この頃です。

## 新入会員紹介

### 教師としての原点

飯野 淳



今年3月末をもちまして定年退職し、36年間の教職生活を無事終えることができました。その内、校長職に就いていた期間は、多くの校長先生方から、コロナ禍での学校運営や生徒指導をはじめ、本当に多くのことについて温かいご助言をいただき、皆様方の教育に対する情熱、愛情、思いを日々胸にきざませていただきました。厚く感謝申し上げます。この度、退職校長会耶麻支部に入会させて頂き、お世話になった校長先生方と再びご一緒できることを有り難く思っております。どうぞよろしく願いいたします。

4月3日に非常勤講師として勤務する小学校に着任しました。これまでは、当たり前のように勤務する学校に通っていましたが、改めて自分の居場所があるということは有り難いことだと思えました。

現在の勤務校では、複式解消として、二年生の国語科と算数科、三年生の理科、五年生の社会科の授業を担当させていただいています。貴重な機会をいただき感謝しております。

朝、教室で子供達を迎え、共に走り、歌い、学び合う生活にやりがいを感じています。新採用以来の二年生の授業では、分からないことも多く、試行錯誤を積み重ねています。文字通り教師としての「原点」に立ち返った感じがしています。

今後も健康に留意し、勤務校の子供達の笑顔が見られるように努めていきたいと思えます。

## 受賞者より

### 賀詞受賞者（高畑 睦雄様）訪問

誕生日に、菅井・阿部がご自宅を訪問し、高畑 睦雄氏に全国連合退職校長会長からの『賀詞』をお届けしました。「嬉しさ倍増です」との返答。お話の中からいくつかご紹介致します。



○心に残る学校は？  
南会津のT中学校です。県内の荒れた学校ワースト3で、暴力・タバコ等、何でもありの学校でした。若一中教頭からの転任。校長先生の校内巡視も生徒の罵声でままならない状況でした。しかし2年間で驚異的に改善。それはPTA会長が、保護者説得まで一緒になって取り組んでくれたおかげです。大感謝です。私の信条『相手の心を掴む』を確信した学校です。

○いつも元気一杯のご様子ですが？

現職校長時代、人間ドックで腫瘍が見つかり40日間入院しました。もうダメかと心配しました。幸い新薬のおかげで驚異的に回復し退院できました。その時に出会ったのが川

柳です。

『手術台 永遠の別れのように 乗り』朝日新聞に投句したら特選句に。すっからはまりました。

○今の楽しみは？

へボ碁です。退院時には勝てなかった勝負も、昨年度、支部のクラブで何と4勝できました。退職時に日本棋院塩川支部長に押され自宅の離れを10名を超す愛好者に開放してきました。日本棋院から普及活動功労賞まで戴き恐縮しています。

○小・中・養護学校勤務の経験から何か？

『小学校は時間的ゆとりがなく、中学校には精神的ゆとりにかけている』という実感でしたが、今は当時とは違う大変さや苦勞が多く有るので比較はできません。本当にご苦勞様です。

(文責 菅井・阿部)

### 喜寿会員の皆様より

この頃思うこと 五十嵐 昭義

喜寿を迎えて、考えることは、相当な高年齢になったことです。我々の子供の頃は、この年齢になったお年寄りには何となく遠慮したものです。何を言われても笑って聞き流したものです。だが、この頃の若い人は、言われて怒り、強く反発してしまいます。それだけ、対等な関係と思っているのが残念です。

また、お年寄りも言い聞かせたいのか自分の考えを出し過ぎます。「我」を出し過ぎるのでしょうね。

人間の付き合いは、「大体ほどほど」で良く、相手を支配したり分かり過ぎず、大体こんな人だとかで「雰囲気の良い人」でいたいと思います。「君子の交わりは水の如く」でいたいものです。いかがでしょうか。

喜寿を迎えて 廣瀬 渉

この度は、喜寿の御祝いを頂き、本当に有り難うございます。退職してから、今日まであっという間の日々でした。現職時代は、退職後はゆっくりと好き三昧にという思いでしたが、地域社会では、いろいろな役割があり微力ながら努めて居る間に、現在があるところ

ろです。多くの皆様も期待され、社会貢献活動などで活躍されていることと思います。この時代は第2の人生、そして、いよいよ第3の人生であると感じています。しかし、今、「過去を取り戻す時間はずーとあると思っていた」ことに少し反省しています。でも人生100年時代です。私なりにささやかに奉仕の心も忘れず、心新たにいろいろ人生の深さ、楽しさに挑戦してみたいと思うこの頃です。

### 77歳の自分・思い 加藤 崇

両親は30代・40代の若さで共に病で逝った。そんな血を継ぐ自分、「長命は望めない」と思っていた。それなのに、もうすぐ78歳にもなる。確かに近頃では歯の多くが抜け、髪の毛も随分と薄くなり、顔の皺も異様なほどに多くなって来ている。体力も少しは衰え、忘れ物も多くなっていることも現実だ。しかし、未だに薬・医者知らずであり、喜怒哀楽などの心的機能もさほど鈍化しているとは思えない(?)。第一、自分のために、妻のためにやりたい事々が今なお存在し、さらに子や孫のために『してやりたい事』も沢山あるのだ。他方、高齢となった今でも、残念ながら悲しみ切なさなども希薄にはなっていなかった。しかし、こんな現実ではあったが、やりたい事・『してやりたい事』がある以上、病等で倒れるまでは、「人として一生懸命に生きてい、生きるぞ」、これが今の自分の偽らざる思いである。

## 日々是好日

### 『真っ黒畑』って何？

國分 洋志

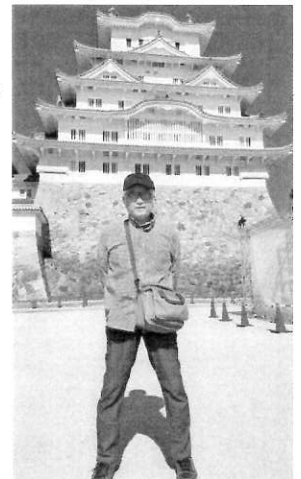
定年退職してから早5年。今の私の生活の一部には「畑」があります。地域住民が「真っ黒畑」と呼んでいる畑です。住宅が建ち並ぶ中、その一角だけは黒光りしています。ちょうど四つ角にあるため、車が停車すると必ずと言っていいほど、しばし凝視されています。

どうして凝視されてしまうのかと言うと、畝は「黒マルチ」で被い、畔には「防草シート」を敷き詰めているために、畑全体が黒一色。全く土が見えないからなのです。黒マルチや防草シートを敷き詰める作業は本当に大変な作業ですが、これにより雑草は殆ど出てくることはなく、わずかな隙間から出てきた雑草を取るだけで済むので、非常に楽になりました。

そんな畑では、毎年約30種類ほどの野菜を作っています。子供達や孫、近所の方々にも食べて頂いています。

ほんの1ミリ程の小さい種子が芽を出し、枝葉を伸ばして沢山の実をつけていく様子は、正にミラクルです！無農薬なので、虫たちと新鮮な野菜を分け合っています。

そして、たまには旅行に行く事を楽しみに頑張っている今日この頃です。



### 下山道

瓜生 幸男

平成28年3月31日、「人生を登山に例えようと、今日は頂上で、今の天気のごとく晴れ晴れとしています。」と・・・あれから7年が過ぎ去りました。

人生はよく登山に例えられるようです。登山だけではなく下山も含まれると私は思っています。下山するときには視界も広く、回りの山や眼下に美しい光景が広がります。また道端の珍しい木や花や虫などに気がつきます。

下山道その5 卓球道。

驚くことに、昨年は全国ラージボール卓球大会に出場することになりました。その大会は、四国の香川県で開催されるので、香川県の友達（筑波研修で知り合った）に連絡したら、

次のようなメールをいただきました。

1日目はホテルクレメントの最上階で夜景を観ながらフレンチ。二日目は海鮮問屋仲見世でミニ反省会。費用は色々ですが、1食 5000円程度で楽しめます。3日目は前に行った藁屋うどん屋タライうどん。1500円もあれば十分。観光は、時間の関係から高松城、栗林公園、屋島ですね。どこも10分位で着きます。初日に食事へ行く時に高松城は17時までなのでながめる程度。3日目は試合が終わってから帰るまでの時間で屋島と栗林公園がお薦めです。藁屋うどんの場所までは10分くらいかかるので私が送ります。1台はタクシー。ひとまずこれが基本のコースですかね。どこもネットで調べて空き時間を考えてアレンジしてみてください。また連絡します。

全国大会には、会津から8人の選手団で参加したのですが、「最高の全国大会だった」と皆さんから称賛されました。香川県の友達「おもてなし」も素晴らしいと絶賛されました。



8人の選手と香川の友人

現役時代、筑波研修で意気投合した仲間たちと今でも交流が続いています。2年に1回、それぞれの地元で同期会を開催してきました。昨年は石川県の加賀屋に妻と行って来ました。

今年の4月に郡山市で全国大会予選が開催されました。140歳混合ダブルスで優勝、65歳男子個人で準優勝し、全国大会に出場できることになりました。会津から5人の選

手団で参加します。会場は、福井県です。観光と卓球を楽しんできたいと思います。メタボ予防で始めた卓球でしたが、いつの間にか夢中になり、生き甲斐になっています。下山道・卓球はもうしばらく続きそうです。

## 行政区長として考える

山口 啓輔

退職して早いもので19年経つ。仕事のない毎日、自由に時間が使える。地域の歴史に興味があり、古文書研究会に入り勉強したが会員減少のため消滅。相続した土地・古い建物などの整理や空き地の有効活用を考えたが楽しさ半分苦勞半分といった所か。



退職して2年目の春、翌年の行政区長就任の依頼があった。簡単な説明の後引受けたが、それに付随するものがあつた。

思えば、湖南高校教頭就任以来、須賀川・福商・白河実と10年間家を留守にしての単身赴任の連続だった。その間父母が相次いで亡くなる等隣近所・町内の方々には大変お世話になった。区長就任の大きな理由である。

区長は、市と地区(町内)のパイプ役として、仕事は多岐にわたる。月2回の配付文書・回覧文書の配付(各組長へ)、年3回の市内一斉清掃の世話役、除雪の状況把握と管理要望事項の取りまとめ、困り事相談等様々である。その他空き家・空き地の調査がある。

最近の悩みは、空き地・空き家での火災や野生動物の問題があるが難しい。

市では、集会所の設置、補助事業、自主防災組織の編成等の働きかけがある。

ともあれ、町内の役員や地域の人々とのふれあいを大切に、より良い地域作りに努力する喜びとやりがいを感じ心の支えとして、日々努力する喜びを感じている。

## 教育の現場から

### 耶麻地区における教育現場の主な課題

喜多方市立松山小学校長 穴澤 正志

退職校長会耶麻支部の皆様におかれましては、日頃より耶麻校長会へのご指導を頂戴いたしまして、誠にありがとうございます。教育現場の主な課題についてご報告いたします。

#### 1 会津管内における学力の向上について

福島県の課題である学力の向上は、耶麻地区においても同様であり、早急な授業の質的改善等の研修体制の構築が必要と考えます。

#### 2 深刻な教員の不足について

耶麻地区における令和5年度人事異動に伴う教員の配置は、すべての学校において担任は配置となりましたが、要求していた加配等については、教員不足のため未配当となった学校があります。また現在、産休・病休等に対する補充講師の確保が困難な状況が続いており、今後の補充体制が危惧されます。

#### 3 管理職の育成について

県の傾向と同様に耶麻地区においても、管理職希望者が減少しています。特に教頭職の確保と女性管理職の登用について、ミドルリーダーの育成を図る等の早急な対応が必要と感じています。

#### 4 新採用教員等の病休等について

新採用教員については、令和5年度より地元配置が多数となり、これまでの他管内配置と比較し、新採用教員の負担は減少したと思われる。しかし、現在、新採用教員等が精神疾患等のため病休をとるケースが見受けられ、学校運営に支障を来す事例があります。

#### 5 保護者等からの苦情・不当な要求への対応について

学校では、保護者や地区住民から苦情等の対応に追われるケースが増加しています。学校や行政のみの対応では困難な場合も多く、教職員の負担軽減のためにもスクールロイヤ

一の設置が望まれます。

以上、学校現場の主な課題をご報告いたしました。耶麻支部の皆様におかれましては、今後ともご指導・ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

### 広報部年間計画と編集後記

広報部長 吉田 佳正

コロナ感染症の5類への変更・マスク着用の自己判断等により、社会活動が日々コロナ前に戻りつつあることを感じるようになりましたが、それでも、私たちは高齢者であることを自覚し、感染等には注意しながら毎日を充実したものにしていきたいものです。

さて、広報部では、これまで年2回(6月と2月)、広報「やま」の発行を行ってきました。今年度も同様の予定ですが、今年度からはさらに、県や全国の広報誌の配布も庶務部や本部役員と協力して行うことになりました。

また、これまで広報部単独で行っていた紙面作りについても、事前に事務局会に諮り、意見を貰い、執筆者の人選を協議することになりました。これにより、従来よりも多くの会員の方々の掲載が可能になり、会員同士の情報交換や絆を保つことにつながるものと思われれます。

このような方針で、今回の会報作成に当たりましたが、各部事業計画やクラブ活動計画については簡単に、副支部長・新入会員については従来どおり、新たに受賞者の方々の声を紹介するページを設け、日々是好日では日々の生活・趣味・生き甲斐等の現状を、現職の校長先生からも課題等の紹介を頂き、最終ページでは、今年こそ実現したい研修旅行の1次案内を掲載することができました。会報の内容については、今後ともさらに工夫・改善を検討しより充実したものにしていき

いと思います。

最後になりますが、お忙しい中、ご執筆いただいた先生方に厚く御礼申し上げます。

庭のバラ  
バラの季節になりました



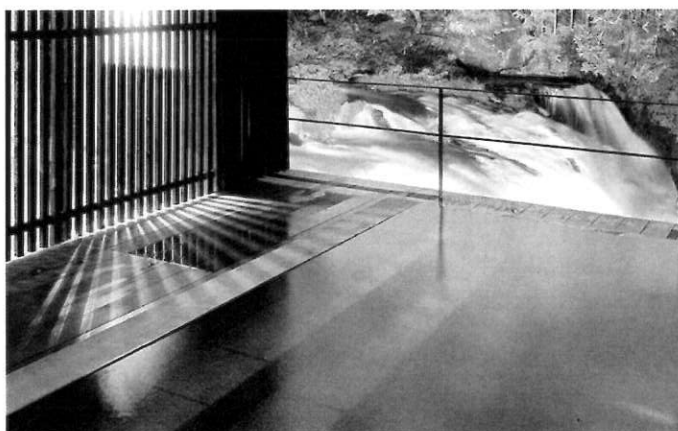
~~~~~

## 研修旅行 1次案内

今年の研修旅行は・・・のんびり温泉！

みなさんのご意見をお聞きし集約しました結果、近場での旅行を希望する方が多いという結果になりました。そこで本年度は、のんびり温泉につきり、美味しい食事を楽しむ、日帰り旅行を予定しています。

コロナの影響も少なくなった今、たくさんの皆様の参加をお待ちしています。



### 費用・交通手段

|      |               |                   |
|------|---------------|-------------------|
| 期 日  | 10月11日(水)     | *予約等の都合で変更があります。  |
| 費 用  | 参加人数により変わります。 |                   |
|      | ○小型バス代        | 120,000円程度 ÷ 参加人数 |
|      | ○食 事          | 1,000円程度(一人分)各自負担 |
| 交通手段 | 中型バス          |                   |

### 行 き 先

土湯方面？ 南会津方面？ 新潟方面？ それとも、東山方面？・・・。検討中です。

7月には詳細についてご案内します。ご期待ください。

たくさんの方々の参加をお待ちしています。